

ピンクリボン運動×歯ブラシ販売で広がる健康意識の輪 ～歯科からつながる気づきのきっかけに～

医療法人社団 美優会
アミーズ歯科クリニック
(千葉県千葉市)
歯科衛生士 **梅原 美沙子**



11月の口腔がん予防月間に合わせて何か院内でできないかと考えていた時、クロスフィールド社のInstagramで**売上の一部を日本対がん協会の「ほほえみ基金」へ寄付する、TePe スプリームピンクリボンキャンペーン**を知りました。

乳がんも口腔がんも「普段意識しない部位の疾患」であり、早期発見のためには啓発活動が必要です。**歯科医療の場からも社会的な健康支援ができることに共感し**、当院でもTePeピンクリボンスプリームを取り入れました。



ピンクリボンキャンペーンについて
Instagramにて発信

受付にピンクリボンのポスターと歯ブラシを設置し、メッセージカードを添えて、自然な会話の中でも患者さんに活動の趣旨を伝えました。私自身もユニフォームにピンクリボンのバッジをつけて勤務し、患者さんから「そのバッジ何ですか？」と聞かれる場面もあり、**気軽な会話から乳がん検診やセルフチェックの話題につながるきっかけになりました。**



歯ブラシを使用した方からは「奥まで届くのに柔らかくて気持ちいい」「大きいのにちゃんと当たっている
感覚がある」と好評で、OHIの機会にもなりました。

今回の取り組みをきっかけに、当院では独自の取り組みを行い、売上の一部は日本対がん協会の「ほほえみ基金」に寄付しています。活動を通じて、自分自身も乳がん検診に行くなど、小さな行動変容が生まれたことも大きな意味がありました。

歯科から全身の健康を支える一助として、今後も継続していきたい活動です。